

第167回（平成17年度第3回）備中地区司書部会報告

日 時：平成17年10月24日（月）10：00～16：00

場 所：岡山県立倉敷中央高等学校 会議室

参加人数： 16 名

司会進行：倉敷商業高 岡本信二郎

倉敷南高 二部野陽子

記 録：総社南高 寺田美波

1. 開会

2. 協議

- ・平成18年度全国図書館大会（岡山大会）について

準備・検討委員会からの報告

- ・ 図書の選定・除籍について

船橋市立図書館蔵書廃棄事件等に関連して、今回、備中地区では、廃棄規準と選書規準について検討を行うこととなった。まず、廃棄規準と選書規準を作成している学校は各基準を持ち寄り、実情などについて報告した。全国学校図書館協議会の制定した規準に基づいていた規準を作成している学校がほとんどであった。また、昨年度刊行された「学校図書館実務の手引き」を持ち寄り、「3-11 資料の払出し」の記載事項について、改定すべき点などを話し合った。以下のような意見があった。

- ・「3-11-1 払出し規準」の「郷土資料は保存する」という項目は、公共図書館等に問い合わせ、同じものを保存してあるようであれば、必ずしも保存対象にしなくても良いのではないかと。
- ・「3-11-2 図書の払出し方法」の「必要ならば起案して、払い出しの許可を得る。」という記述をすることで、起案という言葉を入れなくても良いのではないかと。
- ・払出し規準の「貴重資料」とはどのような資料を対象としているのか。
- ・除籍した資料の記録は保存しておくべきか。
- ・カード貸出をしている学校で払出しをした際に、除籍した資料をすべて除籍簿に記録することは手間がかかるのではないかと。

- ・来年度以降の研究テーマについて

- ・中国地区学校図書館研究大会（倉吉大会）の報告

3. 研修

- ・ POPアート「学校図書館とPOPのちょっとイイ関係。」(倉敷中央高校 東根)
 - (1) POPってどんなもの？
 - (2) 図書館のメリットを伸ばし、デメリットを上手くフォローする！
 - (3) POPを作ってみよう！
- ・ ワイヤーアート「ワイヤーアートを使った図書館グッズづくり」(総社南高校 寺田)
 - (1) ワイヤーの種類と性質
 - (2) 使用する工具について
 - (3) 基本テクニックと参考文献の紹介

POPアートとワイヤーアートについての説明の後、各自制作を行った。

- ・ 資料研究・・・「わたしのすすめるこの1冊」

- ・ 岡山県学校史書研究協議会(倉敷大会)の反省

分科会後に流れ解散をした点が例年と違うという意見があった。

役割分担については、各係りに事前に詳しい指示がなかったため動きにくかったという意見と打ち合わせ等がなくても当日の仕事に支障はなかったという意見があった。また、倉敷大会では、事前にどのような係りが必要かという洗い出しがに不十分であったため、次回は支部の中に理事を必要人数確保して、役割分担をきちんと決めておくと良いという意見もあった。

4. 閉会